



特許 第1438822号

赤ちゃん医学から生まれた

Aprica

ネルッコベッド ツインズ — 2人乗り —

取扱説明書

生後2ヶ月から満2歳までの乳幼児2人用乳母車

ご使用になる前には、よくお読みのうえ正しくお使いください。
また、本書は必ず保管してください。

もくじ

はじめに	①	*カゴ	⑮
*特徴	①	*足のせ	⑮
*安全上の注意	①	*足カバー	⑮
ご使用上の注意	②～④	*レインカバー	⑮
*警告	②～③	*腰ベルトパッド	⑰
*注意	④	*ショルダーストラップ	⑰
禁止事項	④	*ベンチレーション	⑱
*禁止	④	*日除けの外し方	⑱
各部の名称	⑤～⑥	縫製品のお手入れ	⑱
ベビーカーの開き方	⑦～⑧	シートの外し方	⑲～⑳
ベビーカーの閉じ方	⑨～⑩	*セーフティガードカバーの外し方	⑳
赤ちゃんを乗せる時	⑪～⑫	車体のお手入れ	㉑
お出かけの時	⑬～⑰	*シリコンオイル取扱上の注意	㉑
*キャスター	⑬	アフターサービスについて	㉒
*ストッパー	⑬	廃棄方法	㉒
*日除け	⑭	保証基準	㉒
*チャオ ² ウィンドウ	⑭	保証書	㉒

はじめに

このたびはアップリカ製品をお求めいただき、ありがとうございます。

この取扱書には、ベビーカーの正しい取扱い方法と、手入れについての説明がされています。

ご使用になる前には、よくお読みのうえ正しくお使いください。

いざというときのために、本書は必ず保管してください。

また、本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組み等をわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。

特 徴

*2人乗り用です。





*軽量アルミパイプを使用しています。

*前後左右折り畳み方式です。

*前輪キャスター仕様です。

安全上の注意

*「危険」、「警告」、「注意」、「禁止」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。


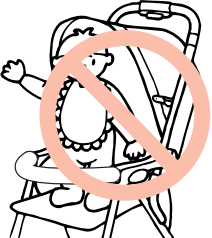
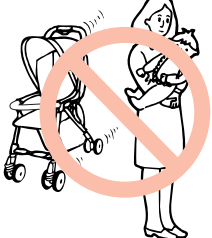


表 示	表示の内容
 危険	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害が起こる可能性があります。
 禁止	してはいけない、禁止内容です。

ご使用上の注意

*赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。

*ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。





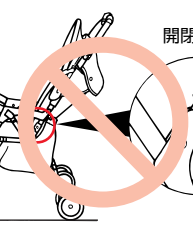
⚠ 警告 (けいこく)

	こし腰ベルト・また股ベルトをはずしてしよう使用しない。 セーフティガードをはずしてしよう使用しない。	あか赤ちゃんが落ち怪我をする恐れがあります。
	ベビーカーの中で立たせない。	
	あか赤ちゃんを乗せるときやおろすときは必ず車輪ストッパーをかけ、ベビーカーが動かないことを確認する。	
	あか赤ちゃんや荷物を乗せた時には、ストッパーを過信しない。 (構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。)	さかみち坂道などでベビーカーが勝手に走行し、転倒・怪我をする恐れがあります。
	あか赤ちゃんを乗せたままベビーカーを離れない。	

ご使用上の注意

- *赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。
- *ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

⚠ 警告 (けいこく)

	<p>さんにいじょう あか とうじ の 三人以上の赤ちゃんを同時に乗せたり、シート以外のところにの乗せない。</p>	
	<p>あか の 赤ちゃんを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたり、ハンドルによりかかったり、過度の荷重をかけない。</p>	<p>てんとう ベビーカーが転倒してあかがおけがをする恐れがあります。</p>
	<p>かいたん だんさなど 階段・エスカレーターや段差等のあるところでは使用しない。</p>	
	<p>あか の 赤ちゃんを乗せたまま持ち上げない。</p>	
	<p>さゆう かいへい かんぜん した 左右の開閉ロックが完全に下まで降りている事を確認する。</p>	<p>あか おけが 赤ちゃんが落ち怪我をしたり、ベビーカーが折りたたまれ挟まれる恐れがあります。</p>

- *赤ちゃんのために、よくお読みのうえ必ず守ってください。
- *ベビーカーの破損・故障・異常の原因になりますので必ず守ってください。

⚠ 注意 (ちゅうい)

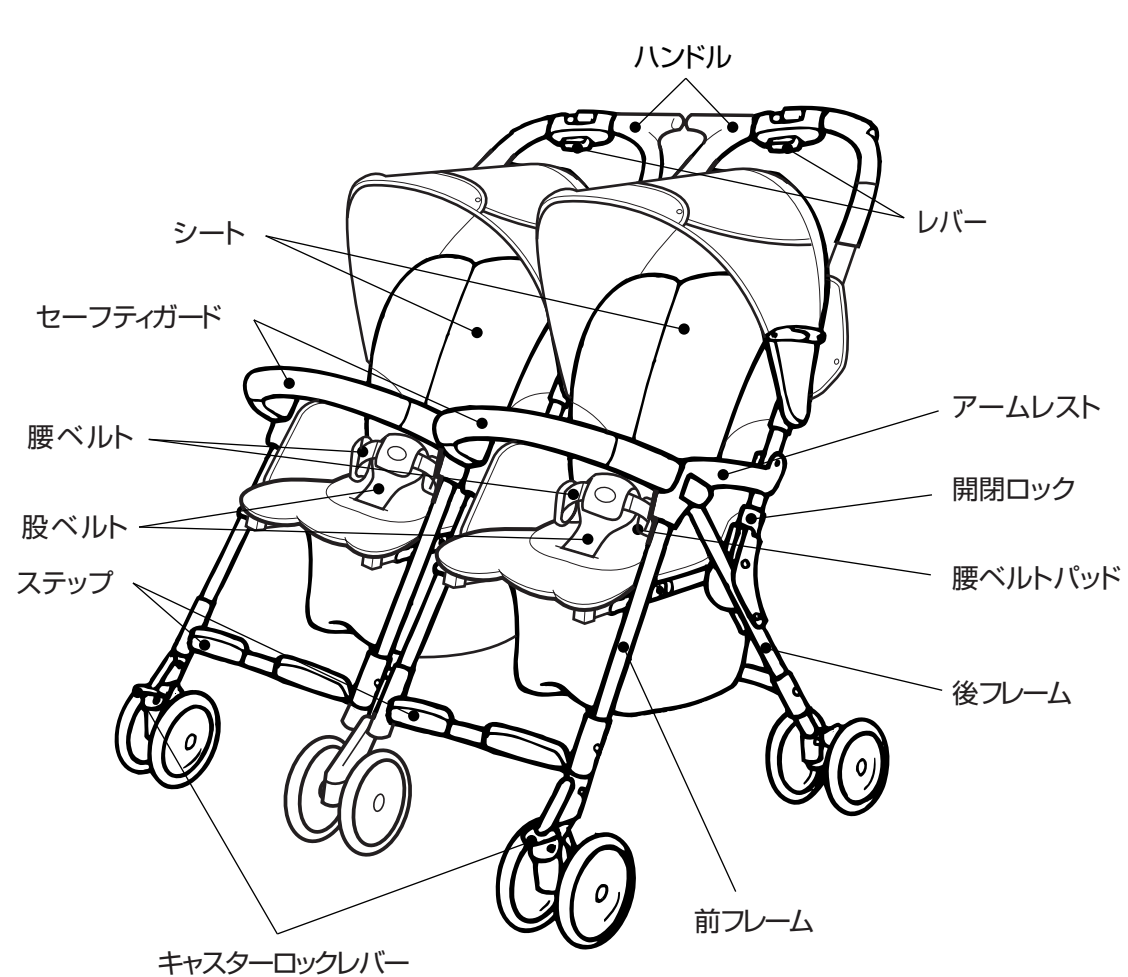
- ・空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
- ・ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
- ・前輪を持ち上げた状態で走行しない。後フレームの曲りや折れの原因になります。
- ・お子さまにベビーカーを操作させない。
- ・ベビーカーにお子さまを乗せて走行するときは、お子さまのために普通の歩き方（時速約4キロメートル位の速さ）で押す。
- ・路面の状態、構造・機能上、耐久性などから、ストッパーを過信しない。構造上、自動車のパーキングブレーキのような安全なものではありません。
- ・フロントガードに股ベルトを通しての使用はしない。股ベルトがやぶれる原因になります。
- ・ベビーカーを砂場や泥水のあるところで走行させない。可動部や回転部に砂などが入り開閉できなくなります。
- ・フレームに砂や泥の汚れをつけたままで使用しない。スライド部に砂などが入り開閉できなくなります。
- ・踏切では、線路に車輪がとられないように注意する。
- ・ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的とした市販のボードなどは取り付けしないでください。破損の原因となります。
- ・バスの中では使用しないでください。本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- ・電車の中での使用について。本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときには、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、充分注意してご使用ください。
- ・電車などのご利用時には、無理な乗り降りはいししない。ベビーカーが電車などの自動ドアにはさまれても感知されない場合があり、ケガをするおそれがあります。
- ・雪が積もった所や、凍結した路面では使用しない。
- ・火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
- ・そのほか、ベビーカーの故障の原因となるようなことはしない。

禁止事項

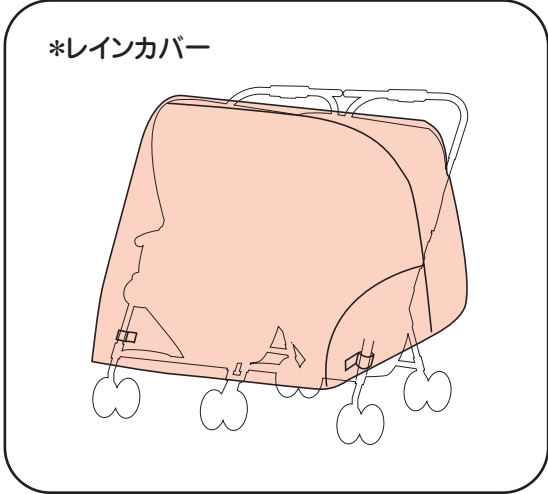
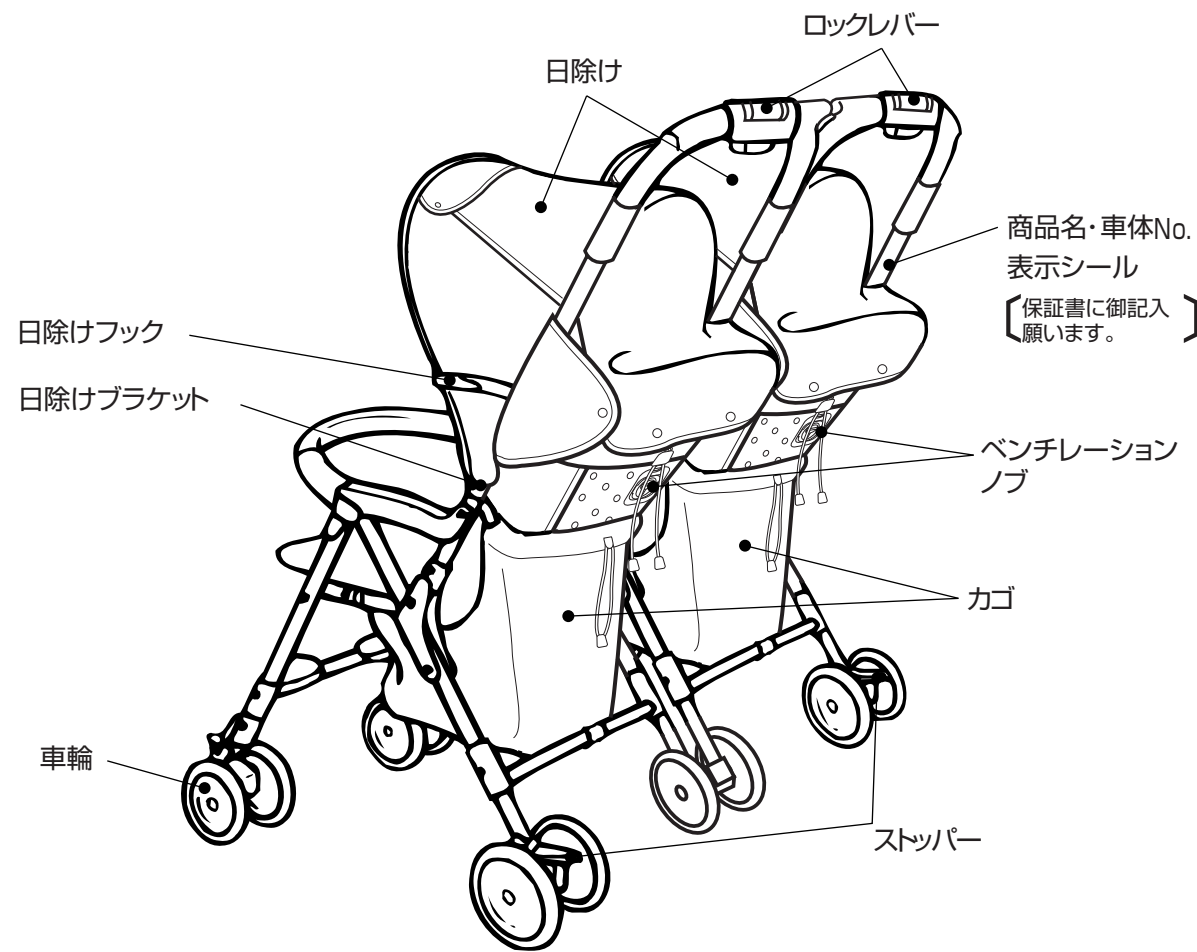
- *ベビーカーは、赤ちゃんのためのものです。次のような使用は絶対にしないでください。

⊘ 禁止 (きんし)

- ・当社サービス員以外の分解・組立・改造。
- ・シートをはずした状態での使用。
- ・アームレスト、フロントガードに荷物を載せての使用。
- ・保護者が、アームレストやフロントガードに腰を掛けること。
- ・急激に力を加えたり、落下させた後の使用。
- ・ネジやナットなどをはずしての使用。
- ・荷物などの運搬のための使用。
- ・お子さまの遊び道具としての使用。
- ・そのほか、お子さまを乗せる以外の目的での使用。

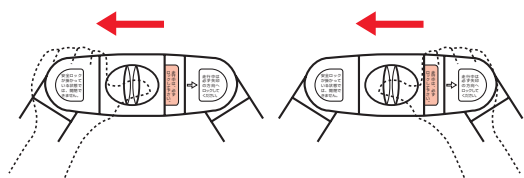


付属品：シリコンオイル
 取扱説明書
 レインカバー

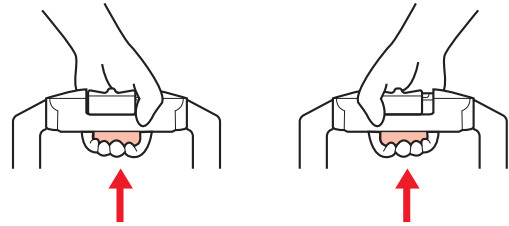


ベビーカーの開き方

1 ロックレバー（解除）

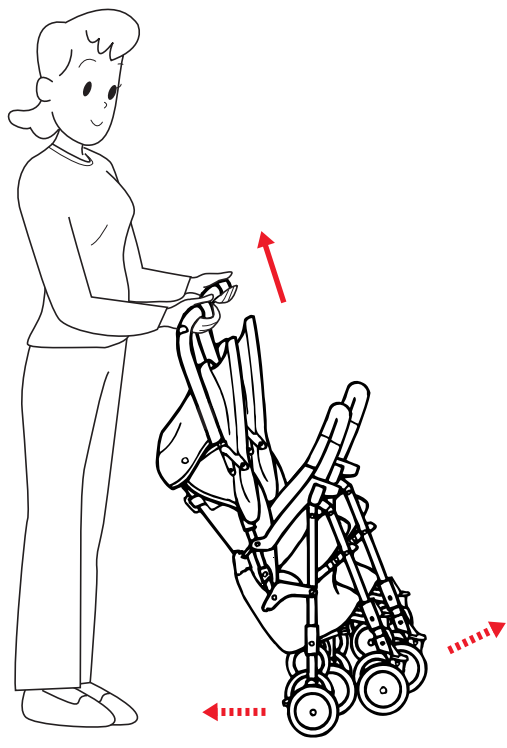


左右のロックレバーを解除する



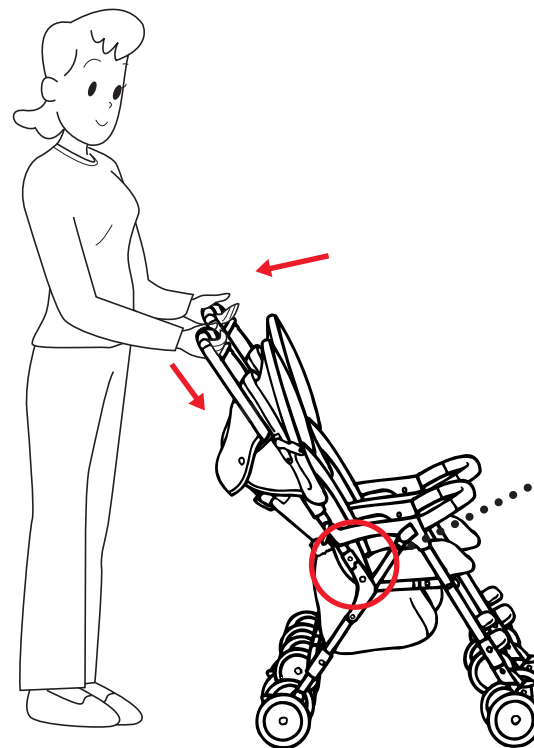
左右のレバーを同時に握り押し込む

2 開く時

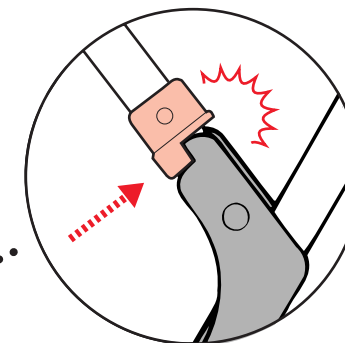


①ハンドルを持ち車輪が地面より離れるまで上げる。

3 開く時

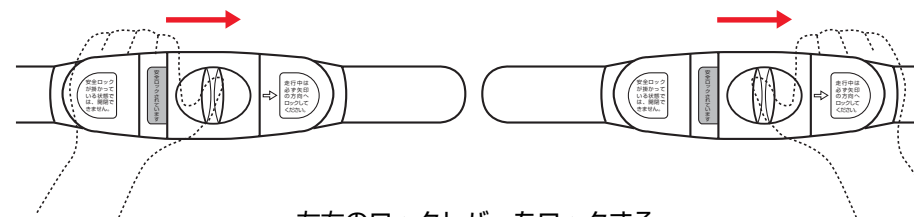


②後車輪の方へハンドルを押しつけ開く。



③握っていたハンドルレバーをはなすと、ハンドルがロックされる。

4 ロックレバー（ロック）



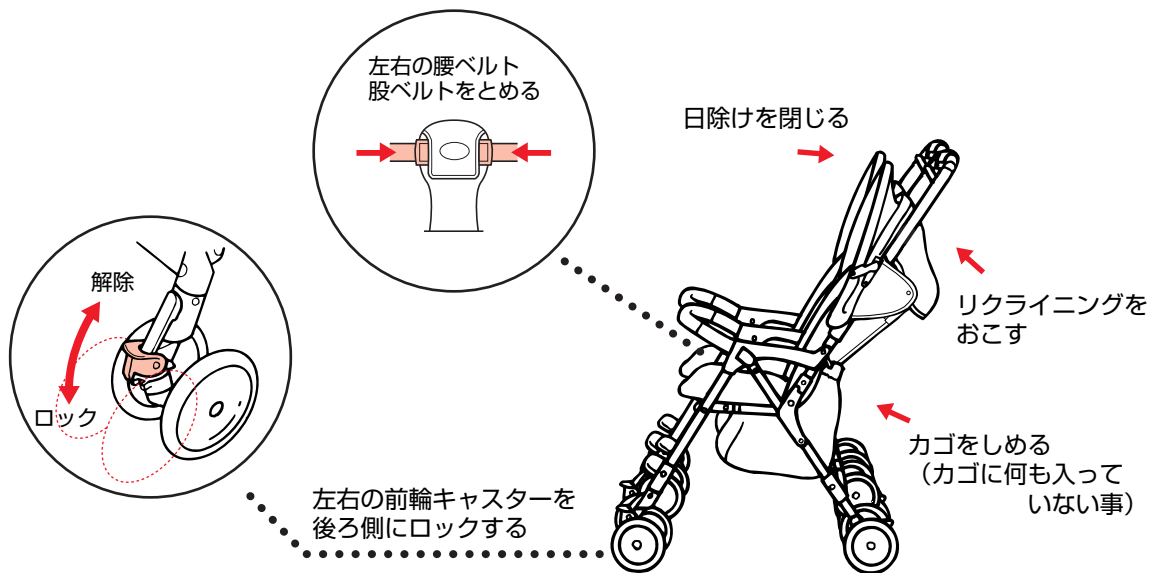
左右のロックレバーをロックする

△注意

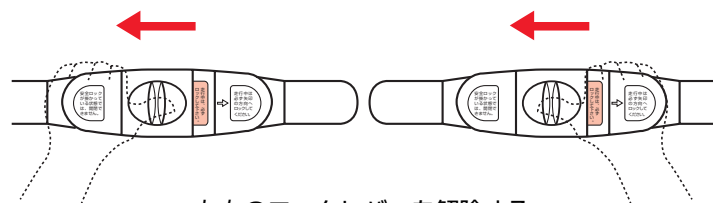
- * ロックが完全にかからない時や、ロックレバーが右に戻せない時は、もう一度 ② ③ の操作を確実に行ってください。
- * 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2~3回繰り返し操作してください。

ベビーカーの閉じ方

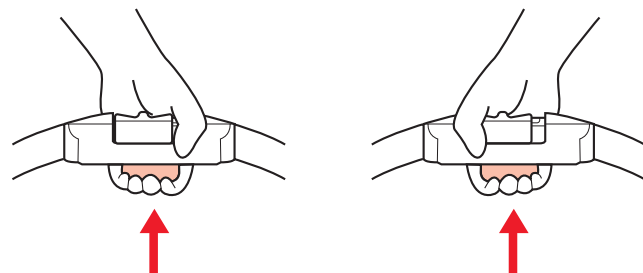
閉じる前に



1 ロックレバー (解除)

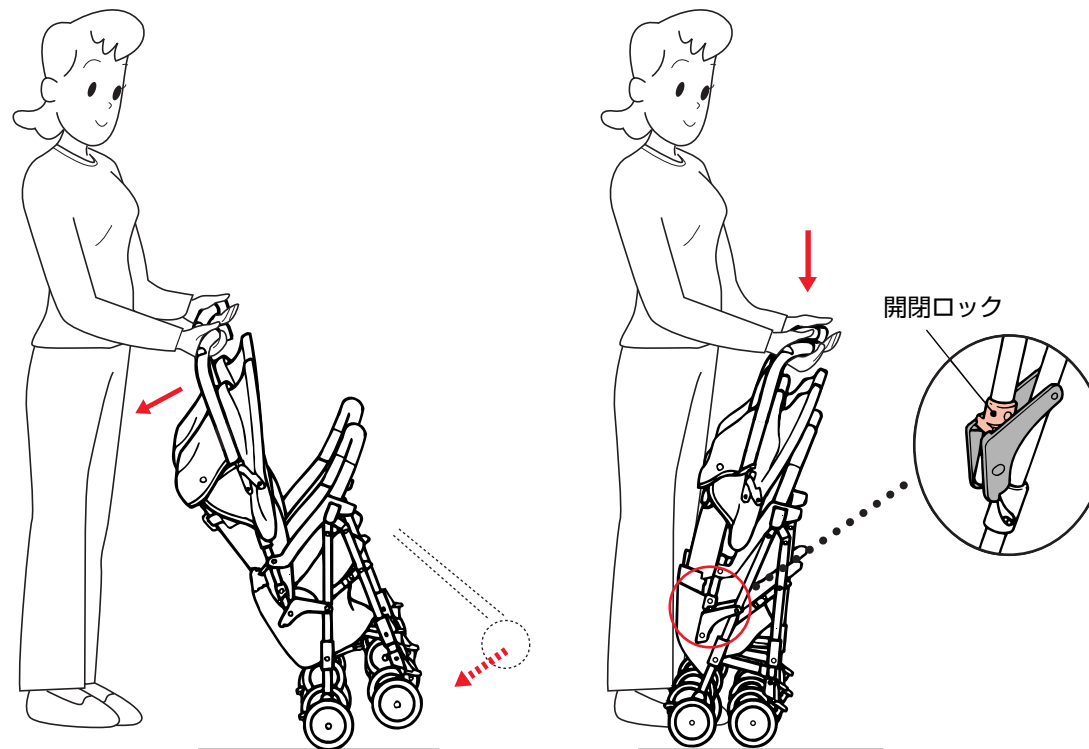


左右のロックレバーを解除する



左右のレバーを同時に握り押し込む

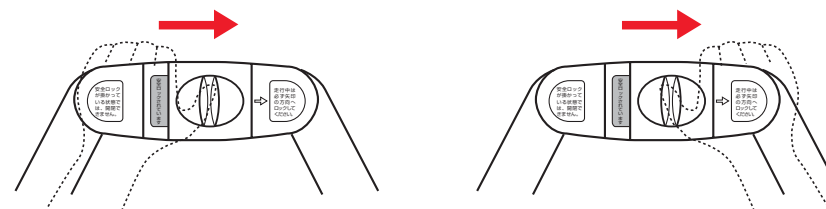
2 閉じる時



①車体を手前に引く。

②ハンドルレバーを離し、ハンドルを下に押しつけロックする。

3 ロックレバー (ロック)



左右のロックレバーをロックする

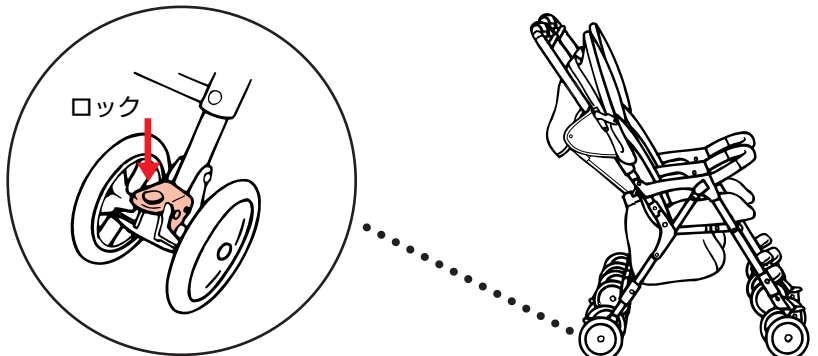
△注意

* 梱包の関係上、最初はスムーズに開閉しない場合があります。2~3回繰り返して操作してください。

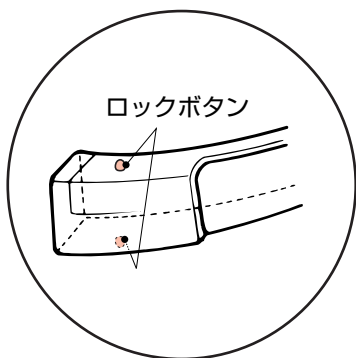
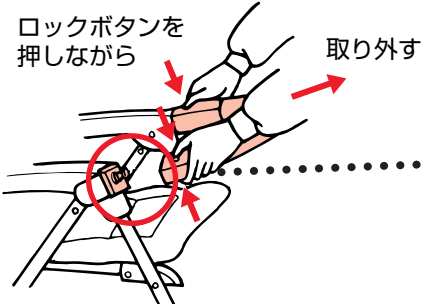
赤ちゃんを乗せる時

1 後輪ストッパーをロックする

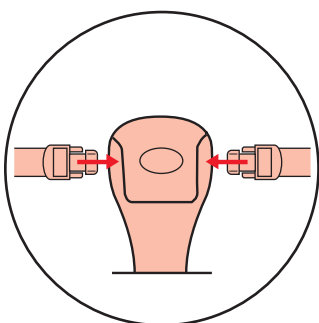
*左右の後輪をしっかりロックしてから赤ちゃんを乗せてください。



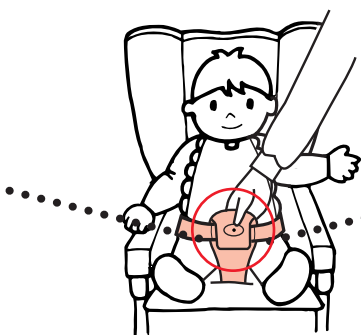
2 セーフティガードをはずす



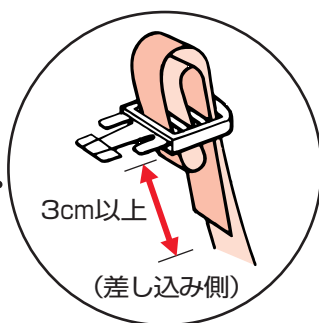
3 赤ちゃんを乗せて、腰ベルト・股ベルトを止める



腰ベルトを股ベルトのバックルに差し込みます。

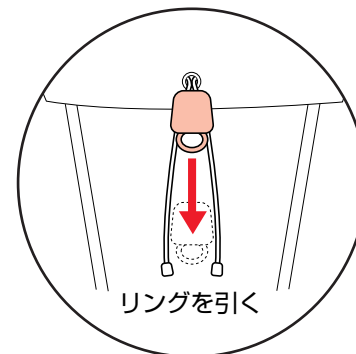


腰ベルトの調節は、大人の指4本程度が入るのが適当です。

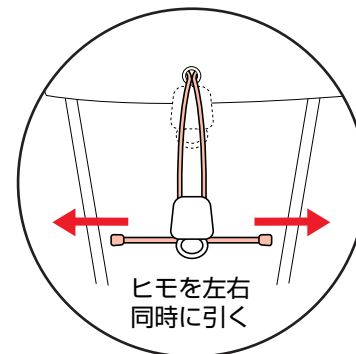


調節しろ(↔部)は、必ず3cm以上残してください。

4 リクライニングを調節する

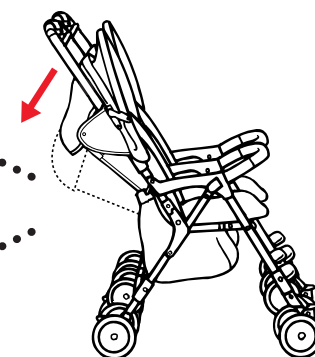


倒す時

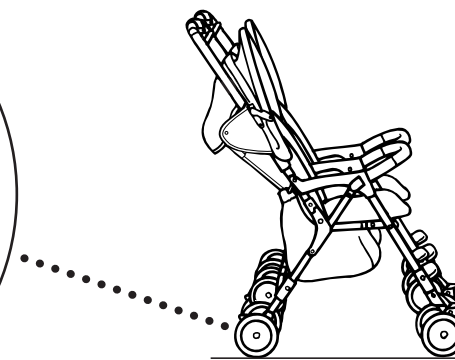
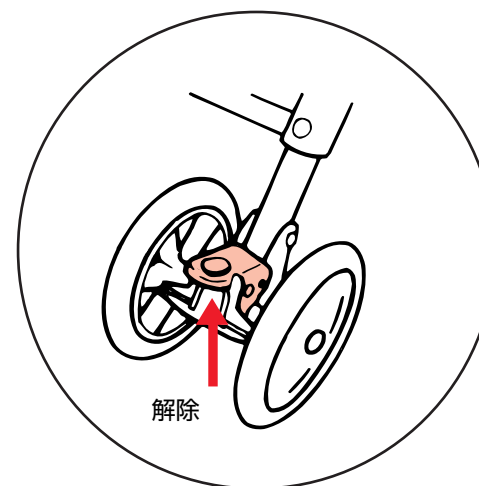


起こす時

*リクライニングを起こす時に赤ちゃんの体重が背もたれにかかっていない事をお確かめください。



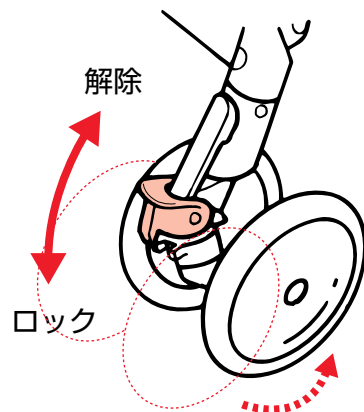
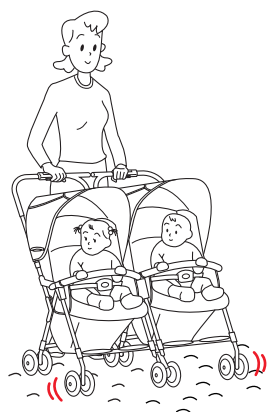
5 後輪ストッパーを解除する



お出かけの時

キャスター

*左右とも同じように操作します。

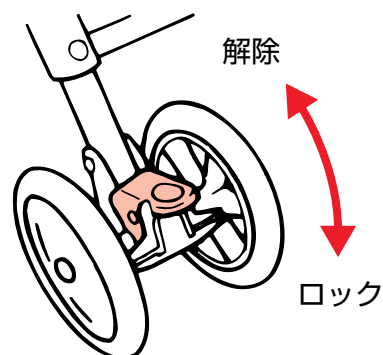
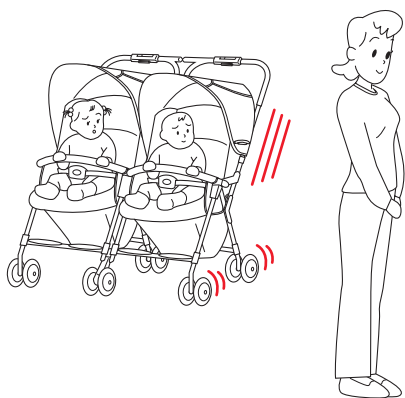


*凸凹道、坂道、傾斜地等での走行には、左右キャスターをロックすること。キャスターの向きにより車輪が回転せず、ベビーカーが転倒したり、赤ちゃんが落ち怪我をする恐れがあります。

*折りたたむ時は、左右ともキャスターを後ろ側にロックしてください。

ストッパー

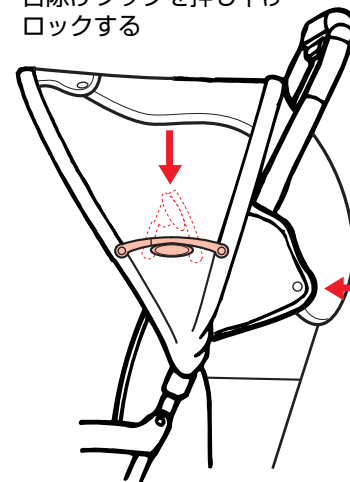
*左右とも同じように操作します。



*ストッパーは、空車の時に有効であっても、幼児や荷物を乗せた時には、信頼できるものではありません。

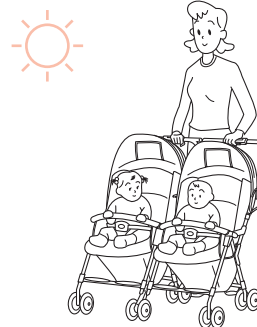
日除け

日除けフックを押し下げ
ロックする

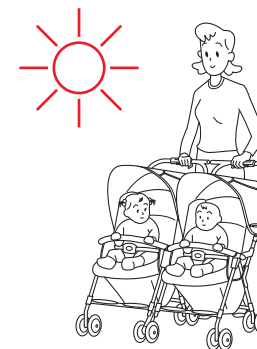


フックを
とめる

うららかな日差しの時

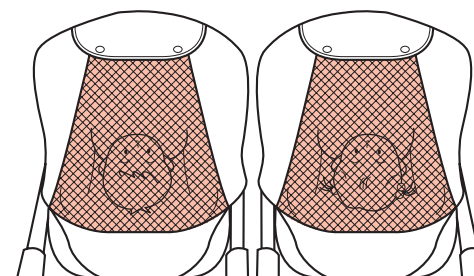


強い日差しの時



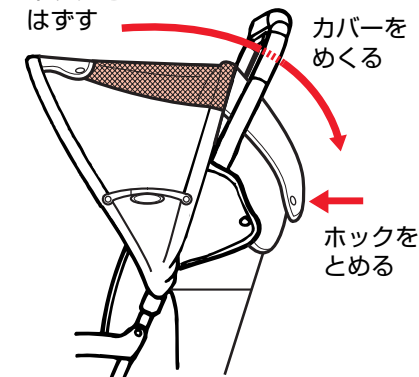
*日差しが強い時、赤ちゃんの様子に合わせて使い分けてください。

チャオ² ウィンドウ



*カバーをめくると赤ちゃんの様子が見えるので安心です。

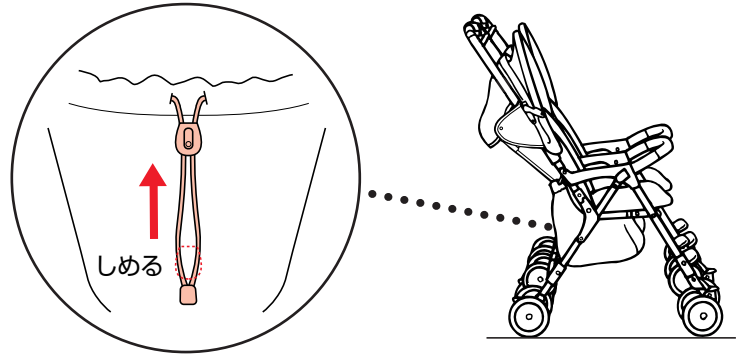
フックを
はずす



カバーを
めくる

フックを
とめる

カゴ

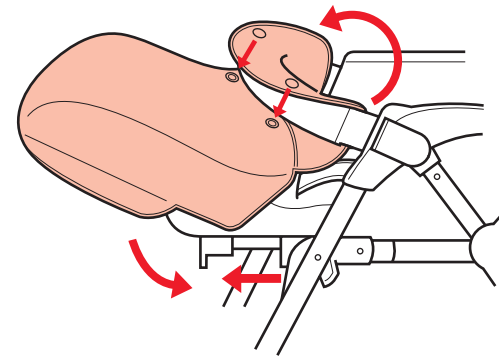


△注意

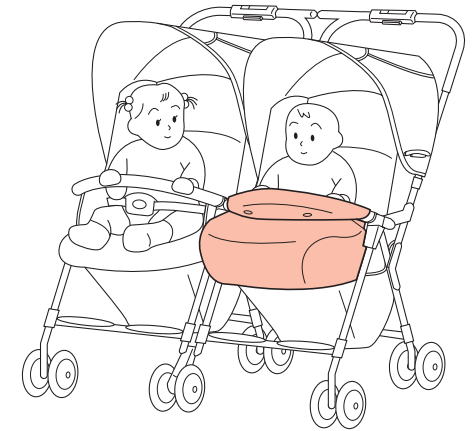
*カゴ及びポケットには、角のとがった物を入れますと、メッシュの部分を傷つけることがあります。
 *おのせになる荷物の重量は2.5kgまでです。

足カバー

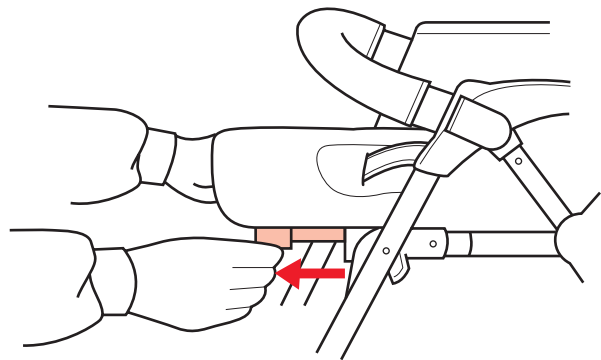
①カバーをセーフティガードに巻き付け、ホックをとめる



②足のせを引き出し、足のせの下にかぶせる



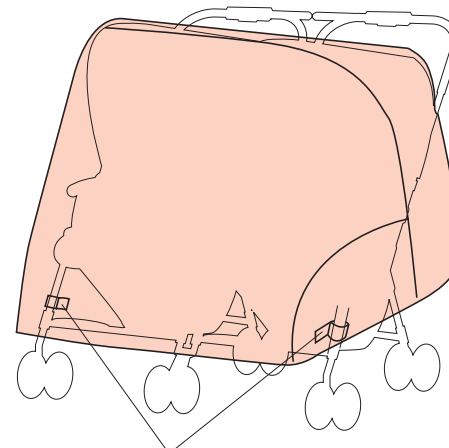
足のせ



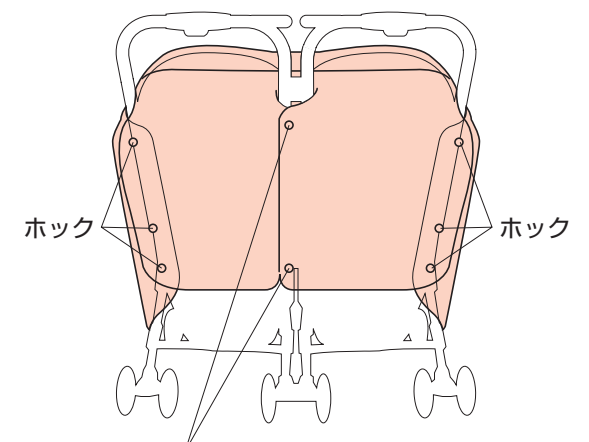
左右のつまみを引き出します

レインカバー

①日除けを開き、レインカバーをかぶせます。
 ②マジックテープ (2ヶ所)、ホック (8ヶ所) をとめます。



マジックテープ



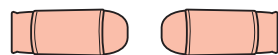
ホック

ホック

ホック

お出かけの時

腰ベルトパッド



腰ベルトパッド

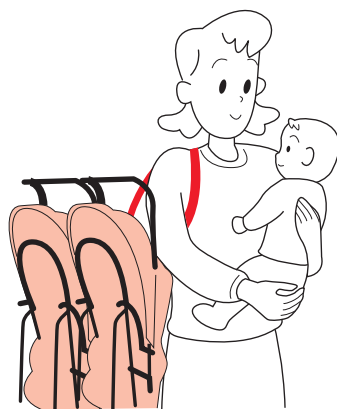
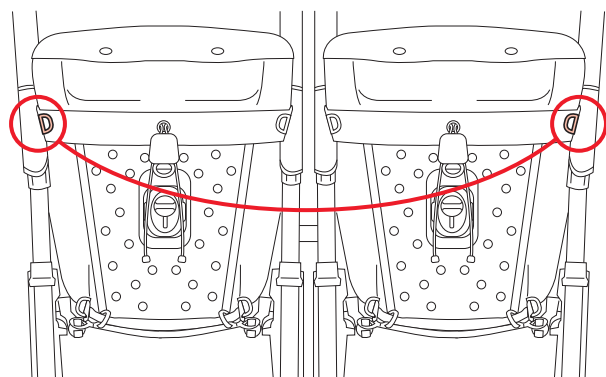
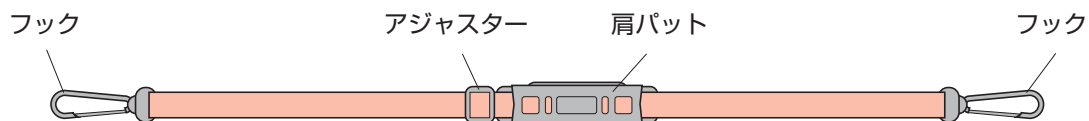


腰ベルトパッド

腰ベルトパッドを腰ベルトに通します。

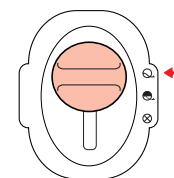
ショルダーストラップ

- *ショルダーストラップのフックを取付部にとめます。
- *使用する人に合わせ長さを調節してください。

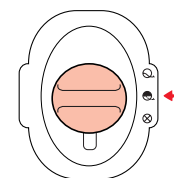


ベンチレーション

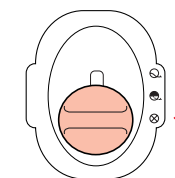
- *外の温度や湿度にあわせてベンチレーションノブでシートの通気を調節してください。(3段階調節…全開、半開、閉)



〈全開〉

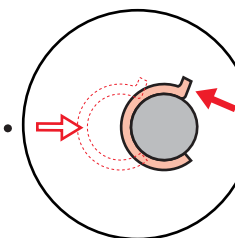
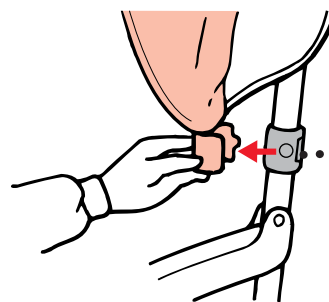


〈半開〉



〈閉〉

日除けの外し方



- *取り外す時は
→ を押し拵げ、はずします。
- *取り付けの際は
⇨ を押し込みます。

縫製品のお手入れ

- *汚れた場合は、取り外してお手入れしてください。
- *縫製部品は消耗品です。破れ、すり切れ、ほつれ、汚れ等の場合は交換してください。

■シート、セーフティガードカバー、股ベルト腰ベルトの洗浄について



液温は、30℃を限度とし、弱い手洗い(押し洗い)にしてください。(洗たく機は使用できません。)



干し方は、日陰での平干しにしてください。



塩素漂白剤は、使用しないでください。



アイロン掛けは、しないでください。



ドライクリーニングは、しないでください。



洗たく後、絞らないでください。

*水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコ等)の場合40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れ箇所を十分に洗います。その後、冷水(25℃以下)にて汚れ箇所をタオルで洗います。十分に水分を取って日かげにて乾燥させます。

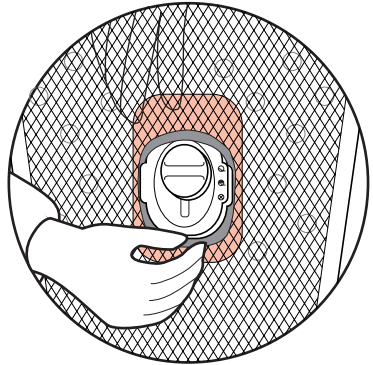
*非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズ等)の場合40℃前後の湯に中性洗剤を約5%溶解(1リットルの湯に50cc)し、汚れ箇所をブラシまたはスポンジにて軽く洗います。その後、冷水又は温水にて十分に中性洗剤を洗い流します。乾いたタオルにて水分を取り、日かげにて乾燥させます。



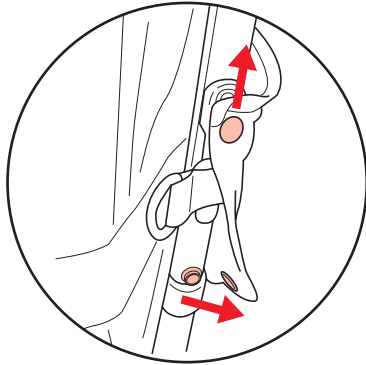
*クッション材付背板は、洗濯しないでください。屋外で干すときは、日陰の平干しにしてください。

シートの外し方

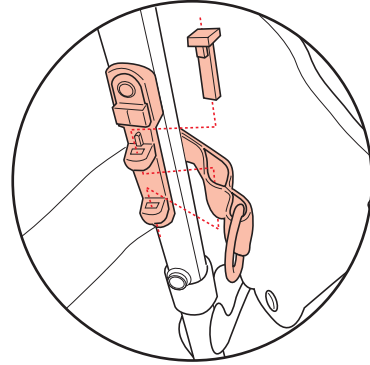
1 背面から



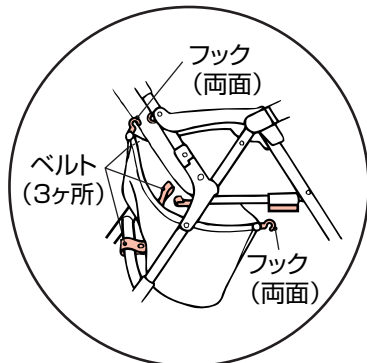
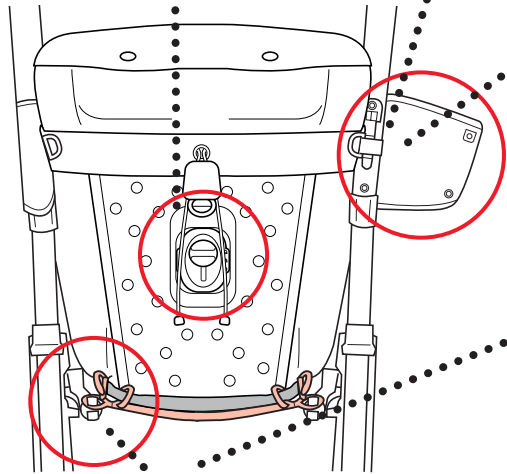
①ベンチレーション
ノブを枠からはずす



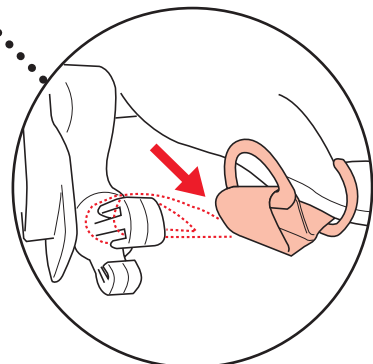
②ホックをはずして
フックを抜き取る



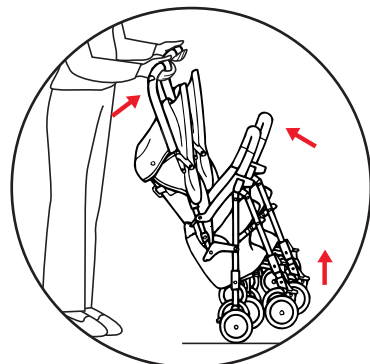
③ピン・ベルトを外す



④カゴをはずす



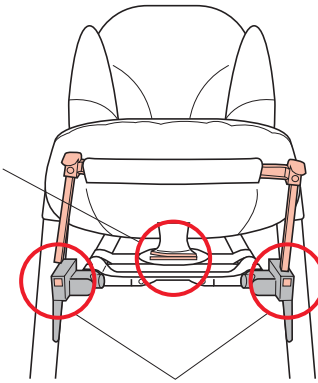
⑥ベルトを外す



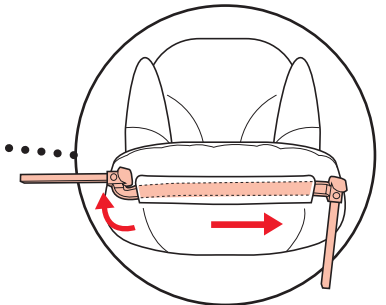
⑤車体を少し折りたたむ

2 前面から

②股ベルトの
ファスナーを
はずす



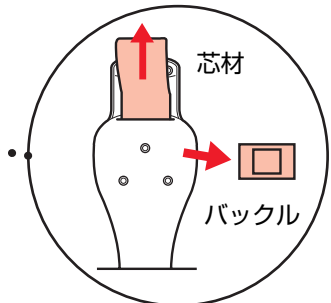
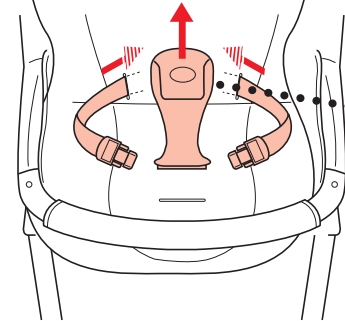
①本体より足のせを片方ずつ抜く



③足のせをねじってシートより抜き取ります

3 上面から

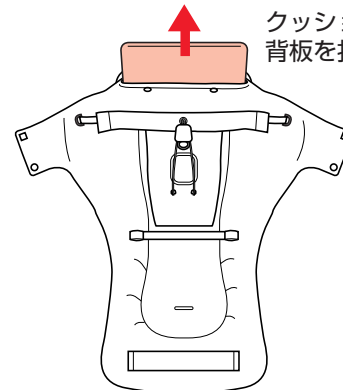
股ベルトを
抜き取ります
腰ベルトは背面に
引き抜きます



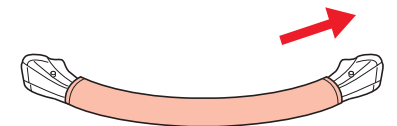
芯材とバックルを外します

4 上の方に

クッション材付
背板を抜く



セーフティガードカバーの外し方



セーフティガードを取り外し、
セーフティガードカバーを抜き
取ります

車体のお手入れ

- *当製品は屋外で使用するため、適時、お手入れが必要です。
- *車輪は、消耗品です。タイヤの厚みが約5mm位に減った時には交換してください。

- 車輪のお手入れについて
屋外で使用するため、車輪についた泥は、そのまま放置しないで必ず落としてください。泥は、水洗いをして泥を落としてから、水分をふきとります。
- フレームのお手入れについて
骨組みのパイプは特殊加工をほどこしたアルミニウムを使用しております。屋外で使用するため、フレームについた泥、ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずふきとってください。ふきとりには、よくしぼったぬれタオルを使用します。

△注意

*ふきとりには、シンナー、ベンジンなど揮発性の溶剤を使用しないでください。

- 注油について
注油の前には、水洗いをして、泥やほこりを落としてから、水分をふきとってください。
注油は、1ヶ所につき数滴にしてください。
- キャスターがスムーズに回転しなかったり、車輪や車体がきしむ場合
下図の⇒箇所（キャスター回転部及び車軸部及びフレーム連結部等）に少量注油（マシン油、ミシン油）してください。
- 車体を折りたたんだり、開くとき、スムーズにいかない場合
→ 箇所に少量注油（シリコンオイル）してください。



△注意

注油後、開閉操作を2～3回行います。

- ネジ、ナット類について
ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検のうえゆるみが生じた場合はキッチリしめてください。

万一、破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず当社サービス員の点検、修理を受けてください。

シリコンオイル取扱上の注意

- *火気注意
- *使用時には、直接皮膚につかないようご注意ください。
- *万一、皮膚に付着した場合には、乾いた布でふきとったあと石鹸水でよく洗ってください。
- *万一、眼に入った場合には、流水で15分以上洗浄し、刺激感が残るようであれば医師の診断を受けてください。
- *万一、飲み込んだ場合には、口の中に残ったものを取り除き、ただちに医師の診断を受けてください。
- *密閉した状態で冷暗所にて保管してください。
- *お子様の手の届かないところに保管してください。

アフターサービスについて

- *ご使用中に万一故障等が発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換又は修理の必要が生じた場合、及び、その他異状を感じた場合は、使用を中止してお買求めの店又は、当社サービス係までご連絡ください。

〈アフターサービスについての連絡先〉

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

受付時間：AM10:00～PM5:00（土、日、祝日、当社所定休日を除く）

〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0221 奈良県奈良市都祁白石町1397-1
アップリカ 奈良サービスセンター ☎ (0743) 84-2050

廃棄方法

- *地球環境のため、放置はしないでください。
- *お住まいの各自治体の指示にしたがい処分、廃棄してください。